



モノガ多カラウ、サウ云フモノヲ意味スルモノデハナイノダト  
云フヤウナコトヲ、御説明ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、訴訟  
行爲ヲ主タル目的のトル信託ト云フヤウナコトハ、是モ一寸  
想像ガ付カナイノデアリマスガ、ドウ云フヤウナ場合ヲ御想  
像ニナリマスカ

○政府委員(池田寅二郎君) 是ハ民事訴訟法百二十七  
條ニ依リマスレバ、裁判所デ辯論ヲ爲スコトヲ以テ業トスル  
モノニシテ所謂三百ト云フヤウナモノハ、裁判所デ差止メル途  
ヲ開イテ居リマス、所ガシナレガ代人アル場合ハ、差止メル  
途ガアリマスガ、自分が権利者デアル、自分が原告デアリト  
スルト云フコトデ出頭シタ場合ハ、是ハ如何ニ三百デモ差  
止メルコトハ出來ナイコトニナリマス、所ガ此信託法ノ途ガ  
開カレマスレバ、自分が財産ノ取得者デアリマシテ権利者デ  
之ヲ自分名義ノ権利デ之ヲ訴訟ニ依テ主張スルト云フコ  
トニナレバ、止メヤウガナイト云フコトニナリマス、ソレデアリ  
マスカラ、訴訟ト云フコトヲ目的トシテ信託ヲヤルト云フコ  
トガ起シテハ、一般ニ健訟ノ風ヲ助長スルノミナラズ、三百ノ  
ヤウナ者ガ代人トナシテ、此規定ノ裏ヲ潜ルト云フコトニナリ  
マスカラ、故ニ「訴訟行爲ヲナサシムルコトヲ主タル目的トシ  
テ之ヲナスコトヲ得ス」ト云フ規定ヲ致シタ次第デアリマ  
ス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 七條ヨリ十一條迄ノ質問

ハゴザイマセヌカ、ゴザイマセヌケレバ、十二條ヨリ十八條ニ  
至ル信託管理ニ關スル規定

○菅原通敬君 第十二條ノ受託者ガ善意ナル場合ニ於  
テモ、債權者ハ取消權ヲ行フコトヲ得ト言フコトニナッテ居  
リマスカ、是ハ大部分酷ナヤウニモ見エマスガ、外國ノ立法例  
ナドモ矢張リ斯ウ云フコトニナシテ居リマスカ

○政府委員(池田寅二郎君) 詐害的信託ニ付キマシテ  
ハ、之ヲ立法上取締ル所ノ必要ガアルト云フコトハ、是ハ勿  
論ノコトデアリマス、其ノ趣旨ニ基イテ茲ニ十二條ヲ拘エタ  
次第デアリマシテ、別ニ受託者ト云フモノハ自分ノ利益ノ  
爲ニ財産ヲ受託スルモノデナインデアリマスカラ、ソレガ取消  
權ナシテモ、委託者ノ方ニ返ルコトニナリマシテモ、別ニソ  
レヲ以テ損害ヲ受ケルト云フモノデナイント云フ所カラ、受託  
者善意ノ場合ニモ之レヲ取消シマシテモ、受託者ニ對シテ  
酷ナモノデナイト云フ趣旨デ、規定シテ居ルノデアリマス、外  
國ノ立法例ノコトノ御尋ねアリマシタガ、今私ハ的確ナ記  
憶ガナインデアリマスガ、矢張英吉利アタリデモ「フランク  
ント、コンベイアンス」ト云フ規定ハ、相當嚴格ニナシテ居ルト  
思フノデアリマスガ、是ハ民法ノ詐害行爲ト一般ノ詐害行  
爲ノ規定ガ全ク同様ト申サレマセヌノデ、之ニ的確ニ當ル  
例ガアリマスカ、ドウカ確實シタコトノ御答ヲ致スコトハ出

來ナイノデアリマス

○菅原通敬君 ソレカラ第十六條ノ信託事務ノ處理ニ  
付テ生ジタル権利ニ基ク場合、是ハ前回伺ダノデアリマシ  
タガ、信託行爲ニ基イテ、委託者ガ其信託財産ヲ處理スル、  
其ノ處理シタルガ爲ニ、第三者ガ其ノ財産ノ上ニ権利ヲ有  
スルニ至ラタト云フ場合ニ、矢張強制執行モ競賣モ出來ル、  
途ガアリマスガ、自分ガ権利者デアル、自分ガ原告デアリト  
スルト云フコトデ出頭シタ場合ハ、是ハ如何ニ三百デモ差  
止メルコトハ出來ナイコトニナリマス、所ガ此信託法ノ途ガ  
開カレマスレバ、自分が財産ノ取得者デアリマシテ権利者デ  
之ヲ自分名義ノ権利デ之ヲ訴訟ニ依テ主張スルト云フコ  
トニナレバ、止メヤウガナイト云フコトニナリマス、ソレデアリ  
マスカラ、訴訟ト云フコトヲ目的トシテ信託ヲヤルト云フコ  
トガ起シテハ、一般ニ健訟ノ風ヲ助長スルノミナラズ、三百ノ  
ヤウナ者ガ代人トナシテ、此規定ノ裏ヲ潜ルト云フコトニナリ  
マスカラ、故ニ「訴訟行爲ヲナサシムルコトヲ主タル目的トシ  
テ之ヲナスコトヲ得ス」ト云フ規定ヲ致シタ次第デアリマ  
ス

○政府委員(池田寅二郎君) 正ニ其通リデアリマス  
スルニ至ラタト云フ場合ニ、矢張強制執行モ競賣モ出來ル、  
途ガアリマスガ、自分ガ権利者デアル、自分ガ原告デアリト  
スルト云フコトデ出頭シタ場合ハ、是ハ如何ニ三百デモ差  
止メルコトハ出來ナイコトニナリマス、所ガ此信託法ノ途ガ  
開カレマスレバ、自分が財産ノ取得者デアリマシテ権利者デ  
之ヲ自分名義ノ権利デ之ヲ訴訟ニ依テ主張スルト云フコ  
トニナレバ、止メヤウガナイト云フコトニナリマス、ソレデアリ  
マスカラ、訴訟ト云フコトヲ目的トシテ信託ヲヤルト云フコ  
トガ起シテハ、一般ニ健訟ノ風ヲ助長スルノミナラズ、三百ノ  
ヤウナ者ガ代人トナシテ、此規定ノ裏ヲ潜ルト云フコトニナリ  
マスカラ、故ニ「訴訟行爲ヲナサシムルコトヲ主タル目的トシ  
テ之ヲナスコトヲ得ス」ト云フ規定ヲ致シタ次第デアリマ  
ス

○政府委員(池田寅二郎君) 例ヘバ土地ノ地上權ノミ  
トガ起シテハ、一般ニ健訟ノ風ヲ助長スルノミナラズ、三百ノ  
ヤウナ者ガ代人トナシテ、此規定ノ裏ヲ潜ルト云フコトニナリ  
マスカラ、故ニ「訴訟行爲ヲナサシムルコトヲ主タル目的トシ  
テ之ヲナスコトヲ得ス」ト云フ規定ヲ致シタ次第デアリマ  
ス

ナシテ居ル、即チ債權ノ目的ニナシテ居リマシテ、此ノ信託  
財産ハ所有權ノ中ニ含マレテ居ル、消滅シテシマフト云フコト  
ニナリト、信託財產ガナクナルト云フコトニナリ、其場合ニ於  
テハ、矢張百七十九條ノ趣旨ヲ適用シテ、消エナイノダト  
云フ規定ヲシタノデアリマス

○菅原通敬君 ソレカラ第十六條ノ信託事務ノ處理ニ  
付テ生ジタル権利ニ基ク場合、是ハ前回伺ダノデアリマシ  
タガ、信託行爲ニ基イテ、委託者ガ其信託財產ヲ處理スル、  
其ノ處理シタルガ爲ニ、第三者ガ其ノ財產ノ上ニ権利ヲ有  
スルニ至ラタト云フ場合ニ、矢張強制執行モ競賣モ出來ル、  
途ガアリマスガ、自分ガ権利者デアル、自分ガ原告デアリト  
スルト云フコトデ出頭シタ場合ハ、是ハ如何ニ三百デモ差  
止メルコトハ出來ナイコトニナリマス、所ガ此信託法ノ途ガ  
開カレマスレバ、自分が財產ノ取得者デアリマシテ権利者デ  
之ヲ自分名義ノ権利デ之ヲ訴訟ニ依テ主張スルト云フコ  
トニナレバ、止メヤウガナイト云フコトニナリマス、ソレデアリ  
マスカラ、訴訟ト云フコトヲ目的トシテ信託ヲヤルト云フコ  
トガ起シテハ、一般ニ健訟ノ風ヲ助長スルノミナラズ、三百ノ  
ヤウナ者ガ代人トナシテ、此規定ノ裏ヲ潜ルト云フコトニナリ  
マスカラ、故ニ「訴訟行爲ヲナサシムルコトヲ主タル目的トシ  
テ之ヲナスコトヲ得ス」ト云フ規定ヲ致シタ次第デアリマ  
ス

○菅原通敬君 「信託財產ニ屬スル金錢ノ管理方法ニ關  
シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」、此勅令ノ内容ヲドウ云フコ  
トヲ能ク存ジマセヌカラ、頗珍漢ノ御尋ネデアルカモ知レマ  
セヌガ、權利ノ混同ト云フノハ所有權以外ノ權利ナル場合  
ニ於テ、餘り起ル機會ガナカラウト思ヒマス、十八條ニハ信  
託財產ガ所有權以外ノ權利ナル場合ニ於テ、混同ニ依テ  
消滅スルコトハナイ、斯ウ書カレマシタ趣意ガ、私ニ了解が  
出來マセヌ

○政府委員(池田寅二郎君) 例ヘバ土地ノ地上權ノミ  
トガ信託ニナシテ居ル場合ヲ考ヘマスト、詰リ地上權ヲ受託者  
ニ設定、若クハ譲リ渡シマシテ、サウシテ適當ニ管理シテ地代  
ヲ上げテ貰ヒタイ、斯ウ云フ信託デアリマスト、其信託財產  
ト云フモノハ何デアルカト云ヘバ、地上權其モノデアル、此場  
合ニ其受託者ガ、例ヘバ地所其モノハ親ニ地所ニアタ、斯  
ウ假定イタシマスルト、其親ヨリ相續ニ依テ其土地ヲ承繼  
シタ、斯ワナルト受託者ハ一面地上權ヲ有テ居リマスガ、其  
上ニ所有權ト云フモノ更ニ持ツコトニナリマスカラ、ソレデ  
民法ノ百七十九條ノ原則ニ依リマシテ、所有權ト地上權  
ト云フモノガ同一人ニ歸著シタ、斯ウ云フコトニナレバ、其  
小ナル權利、即チ地上權ト云フモノハ消滅スルト云フノ  
民法ノ百七十九條ノ規定ニ依リマス、併シナガラソレヲ消  
滅スルコトハ困ルト云フ場合、其地上權ト云フモノハ消滅  
スベキ權利、即チ地上權ナルモノガ他ノ權利ノ目的ニナシテ  
居ル、例ヘバ地上權ガ擔保ニナシテ居ルト云フノ場合ニ、百七  
十九條ノ規定ニ依リ、地上權ガ消滅シテハ困ル、所ガ此場  
合ニ於テ、地上權ナルモノハ信託ノ目的ニナシテ居ル、信託  
ミマシテ、二十四條ヨリ三十三條ニ至リマシテ、信託財產ニ  
御所管ニナルト思ヒマスガ、營業ニ關スル方ハ大藏省ノ方  
ニ御所管ニナリ、其他ノ方ハ司法省ノ御所管ニナルベシト  
思ノデアリマス

○政府委員(池田寅二郎君) 是ハ一ツデ以テ拘ヘルト云  
フコトニナルダラウト思ヒマス

○菅原通敬君 無論此二十一條ニ依テ、發セラルベキ金  
錢ノ管理方法ナルモノヲ營業トシテ爲ス場合、其他一般ニ  
御所管ニナルト思ヒマスガ、營業ニ關スル方ハ大藏省ノ方  
ニ御所管ニナリ、其他ノ方ハ司法省ノ御所管ニナルベシト  
思ノデアリマス

○政府委員(池田寅二郎君) 是ハ一ツデ以テ拘ヘルト云  
フコトニナルダラウト思ヒマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 御質問ガナケレバ、先ヘ進  
ミマシテ、二十四條ヨリ三十三條ニ至リマシテ、信託財產ニ  
關スル規定ノ御質問ヲ願ヒマス……宣シウゴザイマスカ、御  
質問ガナケレバ、三十四條ヨリ四十一條ニ至リマシテ、信託  
ノ責任ニ關スル事項ニ關シテノ御質問ヲ……

○菅原通敬君 此三十四條ノ受託者が法人デアル場合  
ニ、之ニ干渉シタ理事、又之ニ從事スベキ者ノ責任ノ件ニア  
リマスガ、是ハ前回御尋ネ申シタヤウニ、殆ド類例ノナイ嚴  
重ナル責任ヲ負ハサレタヤウナコトニナルノデアリマス、他ノ  
國内ニ於テモ、或ハ外國ニ於テモ、斯様ナ立法例ガアルカト  
云フコトヲ御尋ネ申上げマシタ所ガ、マダサウ云フヤウナモノ  
ニ付テハ見當ツテ居ラスガ、若シ調べヲ得タナラバ知ラスヤウ  
ニシヤウト云フノ御話デアリマシタガ、若シソレガ分リマシタナ  
ラバ、御知ラセヨ願ヒタク

○政府委員(池田寅二郎君) 是ガ他ノ立法例ニ於テ、其  
類例ト認ムルモノガアルカドウカト、云フコトデアリマシタガ  
デアルカラ謂ハバ言葉ハ適切デアリマセヌガ、此地上權ナル  
モノハ債權ノ目的トナシテ居ルト言ヘバ、言ヘル、サウ云フ場  
合ニ、此百七十九條ノ適用ガ合フデアラウカ、合ハナイダラ  
ウト云フノガ問題デアル、多クノ學者ハ此百七十九條ノ趣  
旨ト云フモノハ、其權利ガ他ノ權利ノ目的ニナシテ居ル、即  
チ物權ノ目的ニナシタ場合ハ消滅シナリガ、債權者ト云フモ  
ノハマダ唯今ノ調査ノ所アハ見當リセヌ

○菅原通敬君 「法人ガ其任務ニ背キタルトキ」トアリマ  
シテ、其任務ニ背クト云フコトノ意味ハ、非常ニ茫漠トナシテ  
居リマスガ、如何ナモノガ任務ニ背クトアルノデアルカ、其認定  
ナリマスカ、ドウカ確實シタコトノ御答ヲ致スコトハ出

ハ頗ル困難デアラウト思ヒマス、其事實ノ認定ノ頗ル困難デアルトニ云フヤウナ規定ノ下ニ、斯様ナ嚴重ナル責任ヲ命ゼラレルトニ云フコトハ、其當事者トシテハ頗ル迷惑デアルバカリデハナイト思フ、延イテ信託會社ナラ、信託會社ノ理事者ノ推薦任命ト云フ上ニモ關係ヲシ、延イテハ信託會社ノ信用ニモ、重大ナル影響ヲ來スニ至ルダラウト思フノデアリマス、此任務ニ背クト云フ言葉ヲ更ニ具體的ニ、例ヘバ本法ニ於テ言フナラバ、ドノ條項、ドノ條項ニ基イテ其義務ニ違背シタト云フヤウナ風ニ、列記的ニデモ場合ヲ掲ゲラレルト云フコトガ至當デナカト思ヒマス、ソレニ付テハドウ御考ヘニナリマス

○政府委員(池田寅二郎君) 此任務ニ背クト云フコトニ付テハ、事實上此法律ノ趣旨ニ當ルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテハ、之ヲ判斷スルニ付テ、別ニムヅカシイ問題ハ毫モナカラウト思ヒマス、民法ニ於テモ、債務者ガ其債務ノ返済ニ方々テ履行ヲシナケレバ、即チ債務ノ不履行ノ場合ニハ損害賠償ノ責任ガアル、其債務ト云フコトハ契約法ニ依テ定マル所ニ依リ、並ニ法律ノ規定ニ準ジ、之ニ付テ損害賠償ニ任ズルノデアリマス、其債務ノ不履行ニ方々テ損害賠償ノ責任ガアルト云フコトハ、民法ニ於キマシテ別段問題ナク適用セラレテ居リマス、信託ニ於キマシテモ度ニ他ノ政府委員ヨリ述ベマシタ通りニ、其信託行爲ニ依ル債務アル、其債務ハ信託行爲ニ決マル、斯クスクノ財産ヲ管理イタスト云フコトニ以テ決マル、而シテ法律ノ規定ニ依リマシテ、更ニ其債務ト云フモノノ命ゼラレルト云フコトハ、法律デ以テ大體明確ニサレテ居リマス、斯ノ如ク信託行爲ニ責任ガ生ズルノデアル、是ガ定ニテ居ル、是ハ受託者ノ債務アル、此債務ニ背クト云フコトハ、即チ此任ニ背クト云フコトニナラウト思フノデアリマス、從テ此場合ニ賠償ノ責ニ任ズル信託者タル法人トシテハ、其賠償ノ責ニ任ゼナケレバナラヌノデアル、即チ民法ノ規定ノ、債務不履行ノ規定ノ損害賠償ノ責任ハ、損害賠償ノ責ニ任ズルコトニナル、是ハ別段適用上ムシカシイ問題ハ生ジナイト思ヒマス、法人デアル場合ニハ、全ク其實際上ノ信用ノ標的トナルモノハ、信託會社ナリ、其他ノ法人ノ理事者デアルカラ、其人ガヤク、其行爲ニ干與シタ、單ニ自分ガ其地位ニ居ルト云フ意味デアリマセヌ、自カラ進ンデ其違法行爲ヲ取テシタト云フコトデアリマスカラ又賠償ノ責任ヲ命ズルノダト云フコトヲ定メタノガ、即チ此規定デアリマス、根本ノ責任ト云フモノハ、是ハ即チ受託者題ハ生ジナイト思フ、現ニ民法ニ於テハ、債務不履行ト合ニ多イカト言ヘバ、信託義務ヲ履行シナカタ、即チ信託義務不履行デ、信託義務不履行ト云フコトハ、適用上問題ハ生ジナイト思フ、現ニ民法ニ於テハ、債務不履行ト

○菅原通敬君 民法ニ於テ、債務ノ不履行ノ場合ニ於テ云フ、ソレヲ引用セラレタ、債務ノ不履行ト云フヤウナモノハ、不履行ト云フ事實ガ此處ニアルノデアリマスカラ、ソレガ即ニ債務ノ返済ニ背イタトカ云フヤウニナルノデアリマセウガ、此前御尋ネシタ所ニ依リマスト、此受託者ガ善良ナル管理者ノ手ヲ以テ、其處理ヲ爲サナカッタ云フヤウナ場合モ、矢張任務ニ背イタモノノ如クニ説明セラレタ、善良ナル管理者ノ手ヲ以テヤツタガ爲ニ、或ハ影響ヲ現發シタノデアルカ、或ハ經濟上ノ變化ノ爲ニ得ルベク豫想シタモノガ、得ラレナカッタ、ソコラノ區別ト云フモノガ容易ニ事實問題トシテ居ルモノデナイ、而カモ善良ナル管理者ノ注意如何ト云フヤウナコトハ、物指シテ測定ノ出來ルヤウナモノデハナイ、善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ爲シタモノデアル、爲サナイモノデアルト云フコトモ、間一髪デ中ソコノ判定ガムヅカシイモノノデアル、ソウ云フヤウナ場合ニモ、是ガ任務ニ違背シタモノト云フコトガ擬セラレルヤウニナルト、非常ニ適用ガ困難ニナリハシナイカ、從テ其爲ニ迷惑スル者が生ジテ來ルト云、フヤウナコトニ、ナリハセヌカト思ウテ居リマスガ、之ヲドウ云フ場合ハ、此任務ニ背キタルモノデアルト、其事實ヲ擧ゲテ、之ヲ列記セラルト云フヤウナコトガ、寧ロ惑フコトナク疑モナク、明確ニナルグラウト思フ、サウ云フ風ニサレルト宜イヤニ思ヒマスガ…

○政府委員(池田寅二郎君) 善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ、信託事務ヲ處理スルコトヲ要スルト云フコトハ、民法上ニ於テモ、委任ヲ受ケテ義務ヲ負ウテ居リマシテ、其義務ヲ履行シナカッタ云フ場合ト、同様デアリマシテ、善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ、處理シナカッタ爲ニ、本人ニ損害ガ及ンダ場合ニハ、民法ノ債權、債務ノ關係ニ付テ、債務ノ不履行ニ責ニ任ズルト云フコトハ、民法ニ於テモ有ルコトデアリマシテ、特ニ此法律ニ於テノミ起ルコトデハアリマセヌ、而シテ善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ、ト云フコトノ判定ガ困難ダト云フ御詫アリマシタガ、ソレハ少シモ困難デハナカラウト思ヒマス、今日常識ヲ以テ判断シテ其身ニナツテ考ヘラバ、此位ノコトハシテ貴ハナケレバ、困ルチヤナイカトニ云フ位ノコトハ、誰ニモ分ル筈デアリマス、勿論物指シト云フヤウナ窮屈ナモノデアリマセスガ、是等ハ法律ノ規定ニ多々アルコトデ、ソレガ爲ニ適用ノ困難ト云フヤウナモノデハナイト思ヒマス…

ヒマス、此任務ノ違背ト云フコトニ付テ、任務ノ内容ヲ舉ダ  
テ是ニ斯ウ云フコトガ、任務ノ違背デアルト云フコトヲ、積  
極的ニ列記スルト云フコトハ、立法上却テ困難ナコトデハア  
ルマイカト思ヒマス  
○菅原通敬君 第三十五條ニ「營業トシテ信託ノ引受ヲ  
爲ス場合ヲ除クノ外、特約アルニ非サレハ報酬ヲ受クルコト  
ヲ得ス」ト云フ規定ガアリマス、營業ノ場合アレバ、特約ヲ  
シテ置カヌデモ報酬ヲ受ケテ致スコトハ妨ダナイ、斯ウ云フ  
ヤウナ解釋ニナルノデスカ  
○政府委員(池田寅二郎君) 正ニ其通リデアリマス  
○菅原通敬君 三十八條ニ第三十六條又ハ前條ニ規定スル受託者ノ権利ハ受託者カ第一十七條又ハ第二十九條ノ規定ニ依ル損失ノ填補及信託財産復舊ノ義務ヲ履行シタル後ニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得ス「下云フノハ、三十六條ノ場合モ茲ニ含マレテ居リマスガ、三十六條ノ場合ハ、受託者カ信託財産ニ關シテ負擔シタル租稅、公課其他費用ト云フノデアッテ、信託財產トシテハドウシテモ負擔ヲ居ラナケレバナラヌモノノアルト思フノデアリマス、其負擔サヘモ、此二十七條又ハ二十九條ニ定メテ居ル損失ノ補填、又ハ信託ノ財產復舊ノ義務ヲ履行シタル後デナケレバナラヌ、シテ行カナケレバナラヌモノノデアッテ、正ニ先取特權ヲ持ツテソレニ後レテデナケレバ、之ヲ行フコトガ出來ナイト云フコトニナルノハ、甚ダ無理ジヤナイカト思フノデアリマスガ、是ハ矢張斯ウナラナケレバナラヌノデアリマスカ  
○政府委員(池田寅二郎君) 其積リデアリマシテ、詰リ一面ニ於テ信託財產ニ損失ヲ及ボシテ置キナカラ、立替金ノ支拂ヲ受クルト云フコトハ、是ハ宜シクナイ、ドコマデモ自分ノ義務ヲ完全ニ盡シテ、世間ノ人々カラ信任ヲ受ケテ、財產ヲ預カシテ居ルノデアリマスカラ、盡スベキダケノ義務ヲ十分盡シテ、然爾後取ルベキモノヲ取ルノガ當然デアル、斯云フ趣旨カラ此通り規定シタノデアリマス  
○菅原通敬君 受託者ガ自分ノ任意ノ選擇ニ依テ、爲シタモノトハ違デ、租稅、公課等デアルカラ絶對ニ負擔シテ行カナケレバナラヌ、其モノノ支拂ヲシタト云フノハ、ソレハドウモ、ドウシテモ一番先キニ天引シテシマハナケレバナラヌモノヤウニ思フノデアリマスガ…  
○政府委員(池田寅二郎君) 矢張其場合ニ自分ガ他人ノ信託財產ニ損失ヲ及ボシテ居ルモノナラバ、自カラ其損失ヲ填補シタ上ニ、租稅等ノ立替ニ付テモ之ヲ受クル方が宜シ、詰リ受託者ノ責任ヲ重ンズル爲メニ、斯ウシタノデアリマス、是ハ英吉利法ノ方ニ於テモ、斯ウナシテ居リマス  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 次ハ四十二條ヨリ五十五條マテ、受託者ノ更迭ノ場合…

○菅原通敬君 四十三條ト四十六條トノ關係ニテ四十

三條ニハ「受託者ハ云々受益者及委託者ノ承諾アルニ非

サレハ其任務ヲ辭スルコトヲ得ス」此場合ハ裁判所ノ許可

ガ無クトモ、受益者、委託者ノ承諾ガアレバ直グニ辭スルコ

トガ出來ル、ソレカラ四十六條ノ方ハ裁判所ノ許可ガアレ

バ、受益者及委託者ノ承諾ガ無クニ辞スルコトガ出來ル、

斯ウ云フヤウニ見エマスガ、サウ云フ御趣意デスカ

○政府委員(池田寅二郎君) 大體サウ云フコトニナラウ

カド思ヒマスガ、四十六條ノ方カラ申シマスト、已ムヲ得ザル

事由ガアッテドウシテモ任務ヲ續ケテ行クコトガ出來ナイ事

情ガアリマスレバ、裁判所ノ許可ヲ受ケテ、其任務ヲ辭スル

コトヲ得ルト云フコトニナッテ居リマシテ、其場合ニハ委託者、

受託者ノ承諾ガナクトモ、裁判所ノ許可ヲ得テ、任務ヲ辭

スル途フ開イテアルノアリマスソレカラ四十三條ノ方ハ

事由如何ニ拘ラズ、受益者、委託者等ガ承諾スルナラバ、任

務ヲ辭スルコトガ出來ルコトニナッテ居ルノアリマス

○菅原通敬君 裁判所ニハ關係ハ無イデスカ

○政府委員(池田寅二郎君) 裁判所ニハ關係アリマセヌ

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 次ハ五十六條ヨリ六十五

條ニ至ル、信託終了ニ關スルコトニ付テニ次ハ六十六條

ヨリ附則施行期日、施行信託ニ關スル規定——ソレデハ一

應信託法案ハ之ニ質問ヲ終了シタモノト認メマス、次ハ信

託業法案第一條ヨリ第六條マヂ、信託營業ノ業務ニ關ス

ルコトヲ問題ニ致シマス

○室田義文君 此一條ノ信託業ハ主務大臣ノ免許ヲ受

クルニ非ザレバ之ヲ營ムコトヲ得ズ、是ハ從來五百幾シトカ

アルモノヲ、皆是迄大藏大臣ノ認許ヲ得テ居タモノデセウ

カ、得ナイノデセウカ

○政府委員(黒田英雄君) 從來ノハ大藏大臣ノ免許ヲ

待テ居ラヌノアリマス

○室田義文君 總テ……

○政府委員(黒田英雄君) サウデアリマス

○室田義文君 サウスルト是迄ノ信託業ト云フモノハ、總

テ大藏省ノ認可ヲ得ナクテモ可イノデセウカ

○政府委員(黒田英雄君) ズニ申シマスル一般ノ信託業

ヲ營ンデ居ルモノハ、今迄ハ大藏省ノ監督ノ下ニアリマセヌ

ノデ、免許ヲ與ヘタモノハアリマセヌ、唯擔保附社債信託業

ニ付テハ、勿論御承知ノ通り、大藏大臣ガ認許ヲ付シテ居

ルノアリマス

タンデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 左様デアリマス

○室田義文君 此ノ例ヘバ貯金銀行ダトカ、一ツノ支店ヲ

置クトカ、代理店ヲ置クトカト云フコトモノハ、ドンナモノデ

アルカト云フコトヲ皆懸念シテ居リマス、多少皆各自警戒

認可ヲ得ル、却ニ難カシカツニ付テ、同ジヤウニ信託業ノ方

ハ一切認可ヲ受ケズニヤリ來シタ云フコトニ承知シテ……

○政府委員(黒田英雄君) 其通リデアリマシテ、今迄ハ

何等ノ監督ナシニナッテ居タト云フコトニナリマス

○室田義文君 サウスルト此一條ノ趣意デ見ルト、是迄

例ヘバ貯金銀行ナゾデハ、何カ大藏大臣ノ認可ヲ得ル場合

ニハ地方廳ヲ經タガ、今度ノ一條ニ據ルト直接ニ主務省大

臣ニ提出シタ上ニ、斯ノ如ク地方廳ナゾ日數ノ上カス、省略

ナスカト云フ譯デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) ソレハ銀行等ニ於キマシテモ、

施行規則ニ背クコトハ改メテ居リマスノデ、信託業法ニ付

キマシテモ施行規則ニ於キマシテ、地方長官ヲ經由シテ出

スヤウニ致シタイ考ヲ持テ居リマス

○室田義文君 サウスルト、此法案施行細則上、地方廳ヲ

經ル上云フコトガ付クノアリマスナ

○政府委員(黒田英雄君) 左様デアリマス

○菅原通敬君 法制審議會ニ於テ定メラレタ信託業法

ノ行爲、斯ウ云フヤウニナルニハ、信託業ハ日本ノ會社ナ

ルコトニ限ルヤウニアルノアリマスカ、本案ニハサウテ居ラ

ヌガ、是ハドウ云フコトデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 本案ニ於キマシテモ、日本ノ

會社ニ限ル趣旨ヲ以テ、立案サレテ居ルノアリマシテ、第

二條ニ株式會社ニアラザレバ、之ヲ營ムヲ得ズト申シマスル

ノハ、即チ日本商法ニ依テ組織サレタ、株式會社デナクテハ

イカヌト云フ解釋ト考テ居ルノアリマス

○菅原通敬君 株式會社ト云フコトハ、詰リ日本ノ商法

ニ基イテ作ラレタ日本ノ會社ナル、斯ウ云フ解釋カラ行ク、

斯様ニ言ハレル……

○政府委員(黒田英雄君) 左様デアリマス

爲ニ非常ニ必要ノコト考ヘマス、併シ同時ニ斯ウ云フ方

法ガ定メラレテ、最早是ハ政府ノ免許デアル、今日ノ所デ

ゴサイマスルト云フト、信託會社ト云フモノハ、ドンナモノデ

アルカト云フコトヲ皆懸念シテ居リマス、多少皆各自警戒

ノ念ヲ持テ居ルノアリマス併シ大藏大臣ノ免許ト云フ

看板ヲ掲ゲルト、モウ大丈夫ダト云フコトニナル、是ガ頗ル

弊害ガ起リ易イノデアル、從來政府ノ御施設ヲ見マスルト、

隨分法案ハ密ニ行ア居リマスガ、監督ノ方法ニ於キマシテ、

甚ダ遺憾ナ點ガアルヤウニ考ヘテ居ルノアリマス、寧

位ノコトアハ、到底效果ヲ奏スルコトハ難イノアリマス、寧

口却テ法ヲ設ケ、監督ヲ嚴重ニシナインラバ、寧口自由ニ任

監督官デモ置カレマセウカ、ドウ云フ方法ヲ、唯ノ地方官ニ

御委任ニナッテ、月ニ一回トカ、一月置キニ行テ帳面ヲ見ル

位ノコトアハ、到底效果ヲ奏スルコトハ難イノアリマス、寧

口却テ法ヲ設ケ、監督ヲ嚴重ニシナインラバ、寧口自由ニ任

シテ置イタラバ、怪シイ者ハ倒レ、信用アル者ハ起タラ宜

カラウ、其監督方法ニ付テハ、ドウ云フ政府ノ御腹案デゴザ

イマスルク、一應伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 宽ニ御尤モノコトデアリマシテ、

信託會社ノ政府ノ監督ノ下ニ立ツヤウニナリマスナラバ、御

説ノ通リ十分ニ之ニ向テ、監督ヲ致サナケレバ、ナラバト

考ヘテ居ル次第アリマス、從來各種ノ銀行トカ、或ハ無盡

ダトカ申シマスヤウナ、各種ノ政府ノ監督ノ下ニアリマスモ

ノニ對シマシテ、矢張同様ニ感シテ居ルノアリマス、唯、今日

イヤウナ狀況デアリマス、本年度ノ豫算ニ於キマシテモ、增

員ヲ認メラレ、又來年度ノ豫算ニモ増員ヲ要求イタシテ居

ルヤウナ次第アリマス、漸次機關ヲ充實イシマシテ、十

分ナル監督ノ實力舉ゲタイト考ヘテ居リマス、殊ニ信託業ノ

如キハ、一般社會ノ信任ヲ負フテ財產ヲ管理イタヌノア

リマスカラ、特ニ十分ニ監督ニ向テ、力ヲ盡シタイ考ヲ有ツテ

居ル次第アリマス

○小山健三君 モウ一遍伺ヒタイ、本案ガ可決イタシマシ

テ兩院ヲ通過イタシマシタナラバ、何時御施行ニナル御腹案

デゴザイマセウカ、施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ定メルト云フコト

デアリマスカ、隨て近ク御施行ニナルト云フコトデアレバ、ドノ

位ノ經費ヲ以テ、監督官ヲ御置キニナル考デアリマスカ、或

ハ三人トカ、或ハ五人トカ、何カ其邊ノ御計畫デモゴザイマ

スレバ、伺ヒタイト存ジマス

○政府委員(黒田英雄君) コノ施行期日ニ付キマシテハ、

來年ノ一月一日頃カラ、施行イタシマシテ有ツテ居リマス

ノデアリマス、來年度ノ豫算カラ致シマシテ、監督ニ當リマス

ル官吏ノ増員モ實ハ要求イタシタイ考ヲ有チマシテ、計畫ヲ

立テマシタノアリマスルガ、如何ニモ餘日モアリマセス爲ニ、

來年度ノ追加豫算トシテハ、免ニ角見合ハスヤウニト云フ  
話モアリマシテ、遺憾ナグラ私ハ撤回イタシタノデアリマスルガ  
更ニ次ノ年度ヨリハ十分ニ計畫ヲ立テマシテ、豫算ニ計上ス  
第デアリマス、唯何人ト云フ所マデ、私ノ腹案ヲ確定イタシ  
テ居ラヌ次第デアリマス、隨テ大藏省ト致シマシテ、マダ何  
人ヲ果シテ増員スルカト云フコトニ付テ、決定イタシテ居ル  
モノハナイノデアリマス、唯、自分ノ考ト致シマシテハ、相當ナ  
増員ヲ要求シタイ考ヲ有スル次第デアリマス

○小山健三君 モウ一點伺ヒタイ、決シテ菅原君ノ、何ヲ  
御妨ダスル次第ハアリマセヌガ、此第二條ニ、「信託業ハ資  
本金百萬圓以上」トゴザイマスガ、從來信託業トシテ、政府  
ニ御取扱ヒニナッテ認メラレテ居リマスルモノハ、社債ノ擔保  
附信託シレバ銀行ガ兼營スル場合ニハ、確カ千万圓以上  
トカ言フ内規カアルト云フコトヲ聞イテ居リマシタガ、果シテ  
サウデゴザイマスレバ、十分何ニシテモ、信託ノ方ハ政府デモ  
勿體ヲ付ケテ、御認可ニナッテ居タト云フコトヲ承テ居リマ  
ス、サウシマスルト、今度第二條ノ信託業ハ資本金百萬圓以  
上ノ會社デアルト、是ハズン一御許シニナル譯ニ見エル、許  
サレナクテモ出來ル譯ニナル、此邊ノ所ガ、從來ヨリ御取扱  
振リガ却テ其意味ハ寛ニナッテ來ハセヌカト云フ嫌ガアル、信  
託業トシテ、苟モ信託業ノ營業ラスル者ガ、百万圓位ノ資  
本金デドウデアリマスカ、少シドウモ疑ナキ能ハズデアリマス  
ガ、苟モ信託業トシテ、看板ヲ打テ、人ノ貴重ナル財產ノ信  
託ヲ受ケテ、サウシテ或ハ孤兒ノ如キ、或ハ寡婦ノ如キ、自ラ  
ナルノデアリマスルカラ、其ノ百萬圓デ、而カモ其四分ノ一ト  
云フコト、二十五万圓デアリマスガ、ソレデモ政府ハ差支ナ  
ラヌ、隨テ管理金ノ大ナルト云フコトハ、矢張信用ノ基礎ニ  
ナフルノデアリマスルカラ、此業法ニ認可イタシマスルノデモ、必ズシモ  
シタノハ、或ハ唯今御説ノ通り、百万圓デハ少ナインデハナイ  
カト云フ御議論モアルコトト考ヘルノデアリマスルケレドモ、  
實際今日許サレテ居リマスルモノハ、大體千萬圓以上ニナッ  
テ居ルノデアリマス、此業法ニ於キマシテモ百萬圓ト致シマ  
シタノハ、或ハ唯今御説ノ通り、百万圓デハ少ナインデハナイ  
等ニ付キマシテモ、五十萬ト云フコトニ法律ハナツテ居リマシ

テモ……チヨト今間違ヒマシタ、普通銀行ニ於キマシテハ、資本金ノ制限ガアリマシテモ、都合ニ依テハ五十万以上、或ハ二十万以上ト云フコトニナシテ、貯蓄銀行ノ如キ、從來三万圓デアッタモノガ、五十万以上デ許スト云フコトニ致シテ居ルノアリマスルカラ、將來ハ地方ニ依テ、或ハ營業ノ範圍等ニ依テ相當ノ制限ヲ致シテ、認可イタヌ必要モアルカト考ヘテ居リマス、先づ今日ノ所是位ナラバ宜カラウカト云フ考デ、百万圓ト定メタ次第デアリマス。

○小山健三君 モウ一遍伺ヒタイト存ジマスルガ、事實ニ於テ千万圓以上デナケレバ、擔保附社債ハ確カ許サレテ居ラヌヤウニ、私ハ心得テ居リマスガ、又事實確カサウデアラウシト思ヒマスガ、サウスルト從來ハ千万圓以上デナケレバ、擔保附社債ノ經營ハ、銀行ハ許サレナカッタ、今度ハ百万圓デモ許サレルト云フコトニナルト、ドウモ其點ニ於テ殊ニ其擔保附社債ノ信託トハ非常ニ關係ノ大キイコトデアリマス、若シ是ガ五百万圓ノ社債ノ擔保ヲ提供スル、或ハ三百万圓ノ社債擔保ヲ提供スル、舉ダテ其管理ヲ委任スル譯デアリマスガ、抵當ニ入レル譯デアリマスルガ、其點ニ於テ從來ヨリ寛ニナッタ心得テ宜シウコザイマスカ、擔保附社債信託ノ取扱方ガ……

○政府委員(黒田英雄君) 擔保附社債信託ニ付キマシタテハ、別ニ之ニ依テ從來ノ取扱ヲ變更イタヌ譯デ、ナインアリマス、之ニ依テ信託業ノ免許ヲ得マシテ擔保附社債信託ヲ營ムトシマスレバ、更ニ其會社ハ擔保附社債信託法ニ依テ、モウ一遍認可ヲ得ナケレバナラヌ、擔保附社債信託ニハ、從來ノ取扱ヲ、之ニ依テ何等變更イタスト云フ考ハ有テ居リマセヌ

○小山健三君 了解イタシマシタ

○菅原通敬君 今ノ小山君ノ御尋不シタコトニ關聯シテ居リマスカラ、便宜上御尋シヤウト思ヒマス、私モ矢張信託會社ニ對スル監督機關ト云フモノヲバ、十分ニ完備シテ戴キタイト云フ希望ヲ有ツモノニアリマス、將來此信託會社ガ如何ニ發達スベキカ、如何ニ監督ノ必要ガ生ズルカ、ソレハ今日ニ於テハ此業法ノ成立ノ如何ニ依テ、大分分レルコトデアラウト思ヒマスケレドモ、政府ノ豫期セラレルヤウナ程度ニ、此信託會社ガ發達シテ行クモノアルトスルト、信託事業ノ監督ト云フモノト、普通ノ銀行業務ノ監督ト云フモノトハ、自カラ眼ノ著ケ所モ變テ來ナケレバナラヌモノニアラウ、從テ之ヲ銀行局ノ銀行課ノ仕事トシ、又同ジク銀行事務官ノ手ニ依テ監督スルト云フヤウナコトデハ、或ハ十分ニ方ニ經驗ヲ厚ク有シテ居ル人ヲ選ブト云フコトガ必要アラウ、從テ之ヲ銀行局ノ銀行課ノ仕事トシ、又同ジク銀行事務官ノ手ニ依テ監督スルト云フヤウナコトデハ、或ハ十分ニ

致スコトハ出來ナイコト思フノデアリマスガ、何カ矢張信託課ト云フモノヲ置クトカ、或ハ信託事務官ト云フヤウナモノデモ置クトカ云フヤウナ仰マデ、御考ヘニナシテ居ルノアアルカ否ヤ、ソコヨーク伺ンテ置キマス  
○政府委員(黒田英雄君) 特ニ此爲ニ信託課ヲ置クカ、或ハ信託事務官ヲ置クカト云フコトニ付テ、未ダ大藏省ニ於テ十分ニ協議ヲ致シテ居ラヌノデアリマスカラ、今私カラ之ニ付テ私ノ考ノミヲ申述ベルト云フコトハ、差控ヘタイト考ヘルノデアリマス、大體唯今御話ノヤウニ、之ニ付テハ十分ニ監督ヲ致スコトハ必要デアリ、又銀行業トハ眼ノ著ケ所ガ達フト云フ御話モ、御尤モデアラウト思フノアリマス、十分ニ監督ノ實ヲ擧ゲルコトニ付テ、色々方法ヲ講究イタシタイト考ヘテ居ル次第ニアリマス  
○菅原通敬君 ソレカラ擔保附社債信託ト云フノハ無論信託業デアルノデアリマスカラ、是ハ今ノ所銀行ヲシテ兼營セシムルヤウナ御方針ニナシテ居ルノデアリマスガ、本來言フナラバ、信託會社ト云フモノノ專業ニ屬セシムバキモノノアラウト思フノアリマヘ、唯御説明ニ依ルト、今日擔保附社債信託業ヲ營ンデ居ルノハ銀行ノミデアリテ、之ヲ今銀行ニ禁ズルト云フヤウナコトニナレバ、擔保附社債信託ノ事業ト云フモノハ直ニ行ハレスヤウナコトニナル、而カモ一方信託會社ト云フモノハ未ダソコノ程度ニハ發達シテ居ラヌ、故ニ其儘銀行ニ兼營サシテ置クノ止ムヲ得ナイカラ、ソレニヤラシテフヤウナ御説明ニナシテ居ルヤウデアリマスガ、併ナガラ主義ノ一貫ヲシヤウト云フコトニナレバ、是ハ先刻申シマシタ通り、信託會社ノ專業ニ屬セシムベキモノニアリテ、銀行ニ兼サシテ置クト云フコトハ當分止ムヲ得ナイカラ、ソレニヤラシテ居ルニ過ギナインデアル、斯ウニ云フコトニナラナケレバナラヌノデアラウト思フ、果シテサウニ云フコトデアルナラバ、矢張本法ノ中ニ當分銀行ヲシテ社債信託業務ヲ兼營セシムルノデアル、或ハ五年ノ後トカ、或ハ六年ノ後ニハ、其兼營ヲ禁ズルノデアルト云フヤウナコトニ方針ヲ定メラレテ、ソレヲ經過的規定トシテ、定メテ置ク方が必要デナイカト思フノデアリマスガ、其點ニ付テドウ云フ御考デアリマスカ  
○政府委員(黒田英雄君) 大體唯今御話ノヤウト考デアリマシテ、是ハ前ニモ申述ヘマシタ通り主義ト致シマシテハ、成程銀行ニ禁ズルコトガ、主義ガ一貫スルト思フノデアリマスガ、今日ノ状況ニ於キマシテハ、未ダ其状況ニ達シテ居ラヌト考ヘルガ爲ニ、此儘ニ致シタノデアリマス、唯如何ナル時機ニサウ云フ時ガ來マスルカ、其コトハ今日豫想スルコトモ出來ナイノデアリマスルシ、ソレ等ノ必要が生ジマシタ時ニ、更ニ法律ヲ改正スレバ宜シタ云フ考カラ致シマシテ、殊更ニ當分ト云フ風ナ文字ハ入レナカッタノデアリマス

○菅原通敬君　此以上ハ意見ニナリマスカラ申上ダセヌガ、元來信託業ハ  
御尋申上ダタカラ、重ネテハ申上ダセヌガ、元來信託業ハ  
社会ノ進歩ト會社ノ發達ニ依テ、段々事業ガ增加シテ來  
ルモノデアルト見ナケレバナラヌ、從テ信託セラルベキ財產ノ  
種類ノヤウナモノモ、必要ニ應ジテ、段々増加サセテ行クト  
云フヤウナコトニナランケレバ、社會ノ進運モ伴フコトカ出來  
ズ、信託業ノ發達ヲ圖ルコトモ出來ナイ、左様ニ此種類ニ  
限ルト云フコトニ釘付ケニシテシマフト云フヤウナコトデハ、  
甚ダソニ融通性ヲ缺キ、屈伸性ヲ缺クヤウナコトニナルノ  
ヲ與ヘテ置クト云フコトガ、必要デナイカト思フノデアリマス  
ガ、政府ハ其必要ノ時ニナレバ、其場合ニ法律ヲ改正スレバ  
ニ、ナリハセヌカト思フノデアリマスガ、之ヲ何トカ其ノ時ニ  
大藏大臣ノ見ル所ニ依テ增減スルコトノ出來ルヤウナ餘地  
ヲ改正ナゾト云フコトハ、ナカヽ急ニ行フコトノ出來ルモノ  
デハアリマセヌカラ、ソレヲ實行スルマデニハ多少ノ歲月ヲ要  
スルノデ、其間ダケ、即チ社會ノ進運ニ後レヤウナコトニナ  
ルノデアリマス、或ハ勅令ニ委託スルナリ、或ハ大藏大臣ニ  
委任スルナリシマシテ、何等クソニ多少ノ餘裕ガ付クヤウ  
ニシテ置ク方ガ、最モ適當デアルヤウニ考ヘマス、ソレニハ御  
同意ガ出來ナイノデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君)　是ハ一昨日其御尋ニ對シテ  
少シ御答ヲ申上ダタノデアリマス、是ハ本案ノ重要ナル點ア  
リマシテ、信託會社ノ仕事ヲ定メテ居ルノデアリマスカラ、  
之ヲ改正イタシマスコトハ、法律ヲ以テスルコトガ至當デア  
ルト云フ考ヲ有テ居ル次第アリマス

○菅原通敬君　前回御尋イタシマシタコトハ頗ル不明瞭  
デアリマシタカラ、ソレハ私トシテハ保證ハ出來ナイト御斷  
ハリシタノデアルガ、司法省ノ方ノ政府委員ニ私ハ伺テ見  
タイト思ヒマス、土地ト云フモノガ信託ノ引受ヲナスコトガ  
出來ル物件ニナツテ居ル、果シテ然ラバ其土地、其モノニ對  
シテハ短期ナ所有權ノミナラズ、擔保權ノ設定デアル、或ハ  
地上權ノ設定デアルト云フコトニ依テ、信託スルコトガ出來  
ルモノト解釋スル外ニハ、解釋ノ方法ハナイト思フノデアリ  
マスガ、司法省ノ政府委員ノ御考ヲ伺ヒマス

○政府委員(池田寅二郎君)　信託業法其モノノ解釋、趣  
意ニ付キマシテハ、何レ大藏省ノ政府委員ヨリ御答サレル  
コトト思ヒマス、ソレデ私ハ信託法ノ見地ヨリ申シマスレバ、  
土地ノ所有權ガ信託ノ目的ニナルコトハ勿論、其支分權デ  
アリマスル所ノ地上權、或ハ永代借地權ト云フモノモ、亦信

○管原通敬君　信託法カラ申シマスレバ、敢て差支ナリマス。但ニトコト考ヘマス、唯之ヲ信託事業トシテ、即チ信託會社ガ地ニ付キマシテ申シマスルナラバ、此擔保權トカ云フヤウナモノ、ソレ等ノモノヲ許サナイトヲコトニシテ、信託業法ノ第四條ノ目的トスル所ト云フコトヲ規定イタシマスル分ハ、又立法上毫モ信託法ノ見地カラスレバ、差支ナイト思ヒマス、左様子制限ガアレバ、ソレ等ノモノハ信託會社ガ引受ケナイ、信託ノ中ニ法律上、這入ラナイコトニナル、ソレニ付キマシテ、信託業法ノ四條ト云フモノハ、ソレ等ノモノヲ除外シテ居ルヤ否ヤ、ト云フコトニナリマスレバ、是ハ大藏當局ヨリ御答スルト思ヒマスカ、唯私ニト云フコトデアリマシタカラ、私ノ之ヲ、第四條ヲ如何ニ讀メルカト云フコトニナリマスレバ、是ハ度々大藏省ノ政府委員ヨリ御答致シマシタ通り、普通ノ用例ガ地上權、或ハ永代小作權、若クハ擔保權ト云フヤウナ支分權ヲ適宜挿メルト云フヤウニ、其文字ヲ現シテ居リマス、或ハ土地トカ、建物トカ云フヤウナモノヲ、單ニ言切りマシタ所ノ普通ノ用例トシマシテハ、其所有權ヲ指スモノニアルト云フノガ、普通ノ用例ニナッテ居ルヤウニ心得テ居リマス

○菅原通敬君　土地及ビ其ノ定著物トアリマシテ、「及」ト云フ文字ガアリマスガ爲ニ、其定著物ト云フコトハ、土地ト共ニ定著物ノ附屬シテ居ル場合デナケレバ、此定著物ガ引受ノ目的ニナラヌヤウニ見ユルガ、是ガ若シ「又」トテモアレルバ、土地ヲ離レテ其定著物デ为目的物ニナレルト解釋ガ出來ルノデアリマス、茲ニ及ト書カレテ居ルノハ、「又」ト云フコトト同ジデスカ

○政府委員(黒田英雄君)　御質問ノ御趣旨カラ申シマスレバ、同ジデアリマス、唯從來ノ立法ノ用法ト致シマシテハ、「及」ト云フ場合ニハ、「及」ト書イテ土地デモ宜ケレバ、土地ト建物デモ宜シ、又建物ダケデモ宜シト云フヤウニ、是ハ「及」ト云フ「又」ト兩方ノ意味カ含ムモノト云フコトニナッテ居ルト記憶シテ居リマス

○菅原通敬君　第四條ノ方ニハ四號モ五號モ、「及」ト云フ字ガアッテ、第五條ニハ總テ「又」ハ「若クハ」トナッテ居ル、甚ダソコガ一樣ニナッテ居ラヌヤウデアル

○政府委員(黒田英雄君)　五條ノ方ノ「又」ハ「ト申シマスルノハ、三號アタリノ「又」ハ「カト思ヒマス、此四條ノ四號ノ土地及ビ其ノ定著物ト申シマスルト、土地ト一緒ニナル場合モアリマスルシ、所謂「又」ハ「ト云フ場合モアル、先づ別ニ其間ニ大シタ區別ハナイノデアリマス

○政府委員(黒田英雄君)　是ハ大シタ深イ意味ハナイノ  
デアリマシテ、菅原サンニ於テモ能ク御承知グラウト思ヒマ  
スガ、法制局ノ用例トシテ、四條ハ「爲スコトヲ得ス」トアル  
ト、茲ニ及「ト使フノカ至當デアル、五條ノ方ハ「得トアルカ  
ラ、又ハ」ヲ使フト云フヤウナイロ／＼ナ用辭例ガアルノデア  
リマス、ソレニ從タダケデアリマシテ、深イ意味ハナイノデア  
リマス

○菅原通敬君　鑛業權、漁業權等ヲ茲ニ加ヘテ貴ヒタイ  
上云フコトノ要求ニ對シテ、鑛業權、漁業權ノ如キハ信託財  
産ノ目的ニ加ヘルヤウニナルト、事業ノ經營ヲナス迄ニ至ラ  
スケレバ、其目的ヲ達スルコトガ出來ヌコトニナルカラ之ヲ  
省イタ、信託業者トシテハ自カラ鑛業ヲ營ミ、或ハ漁業ヲ營  
ムト云フヤウナコトハ、不適當ナ仕事デアルカラ、ソレヲ入レ  
ヌ、斯ウ云フ御説明デアリマシタガ、説明ニ、ソレニ依テ分ル  
ノデアリマス、ソレデ、所謂特許權デアルトカ、著作權デアル  
トカ云フヤウナモノニナルト、ソレハ何等其事業ノ經營ト云  
フコトニ迄立至ラズシテ、而カモ能ク信託ノ目的ヲ達シ得ベ  
キモノデアル、サウシテ此特許權或ハ著作權ト云フヤウナモ  
ノハ、今迄ソレダケノ發明ヲスルトカ、著作ヲスルト云フヤウ  
ナ人が遂ニ死亡スルトカ、或ハ其人が外國ニデモ旅行スルト  
云フヤウナ場合ニハ、其著作權ナリ、特許權ナリト云フモノ  
ヲ信託シテ、サウシテ其版權ヲ利用スル、或ハ分權料ヲ利用  
スルト云フヤウナコトニ依テ、受益者ニ利益ヲ與ヘテ行カウ  
ト云フヤウナコトヲ圖ラシムルニ於テハ、最モ適當ナ相應ハ  
シ仕事デアルト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナモノヲ  
御認メニナラナカッタノハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君)　是モ前ニ概括シテ申上ダタト  
思フノデアリマス、一昨日又大臣カラモ概括シテ御詫ガアツ  
信託スルト云フ目的ハ、矢張ソレニ依テ出版ヲスルトカ、特  
許權ヲ信託イタスニハ特許權ヲ働くセナケレバ、管理運用  
ト云フコトハ無イノデアリマスカラ、信託ノ目的トスル場合  
ニ於テハ、多クサウ云フモノヲ伴フノデアリマス、實際ノ必要  
モソレ以上ニ於テ餘り起ルコトハ無イ、信託會社トシテハ、  
其業務トシテ認メルニ適當デハナカラウト云フ考デ、除外シ  
タ次第ニアリマス

ト云フヤウナ見方ハ、大變其事實ガ違テ居ルヤウニ思フ、又特許權ノヤウナモノデモ、特許權ヲ持テ居ルカラ、自分デ其物ヲ製作シテ、自分デ賣ルトニ云フヤウナ者ハ、寧ロ少ナインデアル、特許權ヲ分權シテ、サウシテソレニ依テ利益ヲ上げテ行カウトニ云フヤウナ者ガ、寧ロ多イノデアリマス、サウ云フヤウナ事實ノ見方ト云フモノハ、餘リ迂遠ナ御覽ノ仕方デハナイカ、實際ニ當ラヌカト思フノデアリマスガ、サウ云フ理由デナシニ、他ニ何カ省ク理由ガアルト言ハレバ、或ハ一應了承イタシマスノデアリマス、著作權ハ自ラ出版シナケレバ、ナイカ、著作權ノ効キヲナシクトカ、特許權ハ其仕事ニ從事シナケレバ、特許權ノ効キヲナシクト云フノハ、其ノ御覽ノ仕方ハ、是ハ餘リ御觀察ノ仕方ガ違テ居リハセヌカト思ヒマスガ、矢張ソレダケノ理由デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 別ニ私モ御議論ヲ申上ゲル譯デハ無イノデアリマスカ、著作權トカ、特許權トカ云フモノハ何モ自分が持ツテ居テ、信託シテ人ニヤラセル必要ハ無イノデアリマス、之ヲ特種ノ技能ヲ持ツテ、營業ヲシテ居ルト認メラレル會社ニ於テハ、個人ガ持ツテ居ルト同ジ立場カラ、信託スル必要ハ無イノデアリマス、普通ノ財產權ヲ見タヤウニ、之ヲ行フ上ニ於テ、サウ手數ノ掛カルモノデハ無イノデアリマス、ソレヲ信託スル特種ノ會社デ利用スルト云フノハ、何カ働くシテ仕事ヲスルト云フ必要ガアル場合ニ、併フカト思フノデアリマスガ、若シ必要ガ無イト云フコトナラバ、ソレヲ信託スル必要ハ無イト云フヤウニ、我ミハ考ヘルノデアリマス

○岡田良平君 第九條デ御尋ネシテ宜シイデスカ、チヨット他處ヘ行キマスカラ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) サウスルト、第六條マデハ宜シウゴザイマスカ

○菅原通敬君 マダアリマス、ドウゾソレニ拘ラズ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ六條マデ纏メテ置キマセウ

○菅原通敬君 譯山アリマス、併シ岡田サン……

○岡田良平君 宜シイノデスカ

ウ  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) イヤ六條マデ一ツ纏メマセ

○菅原通敬君 第五條ニ債務ノ保證及ビ信用ノ保證ト云フコトガ、前ノ案ニアッタノデアリマシテ、又當業者ノ方カラノ陳情ニモ、信用ノ保證ナルモノヲ加ヘテ貴ヒタイト云フノノ御省キニナッタ、御採用ニナラナカッタ、衆議院ニ於ケル御説明ヲ伺フト云フト、信用ノ保證ト云フモノガドンナモノデアルカ、或ハ十分其御理解ガ付イテ居ラヌノデハ無イカ、或ハ之ノ信用狀ノ發行デアルトカ、或ハ爲替業務ニナルカト云フ理由ニ於テ、除カレタヤウナ御説明ニナッテ居ルガ、當業者

ノ言フ信用ノ保證ト云フノハ、サウニ云フ 意味デハナカラウト思フガ、ドウ御解釋ニナシテ居リマスカ  
○政府委員(黒田英雄君) 衆議院デ御答ヘシタノハ、成程今ノヤウナコトモアリマスガ、外ニ身元保證ト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、前ニ信用ノ保證ト云フノガアリマスシタノハ、サウニ云フモノマデモ認メル趣旨デハ無カッタノデアリマスガ、誤解ヲ來タス虞ガアルノデアリマシテ、債務ノ保證ダケデ普通ノ營業トシテハ適當デアル、ソレ以外ニ認メル必要ハ無イト云フ考カラ、債務ノ保證トシテ明カニ致シタノデアリマス  
○菅原通敬君 前ノ案ノ信用ト云フノハ、ドウニ云フ意味デアタノデアリマスカ

マス、是ハ御入レニナラヌト云フ理由モ甚ダ不明瞭デアリマスカラ、何レ修正デモスル場合ニ於テハ、是非御入レヲ願ハナケレバナラヌト思シテ居リマス、ソレカラ次ニ企業ノ調査又ハ設計ト云フヤウナモノヲ御述べニナリマシタグ、是等ノ如キモ大變信託會社トシテハ、相應ハシキ業務デアル、又信託會社以外ノ所ニ於テ之ヲヤラセヤウトシテモ、ヤル場所ガ適當當ナ場所ガ無イヤウナコトデアル、斯ウニ云フ所ハ認メラレテモ、何等信託會社ニ災ヲ残スモノデモナク、危險ヲ増スコトデモナク、信用ヲ害スルモノデモナイ、是非サウ云フモノハ入レラレテ然ルベキト思フノニ、ソレヲモ削ラレタト云フノハ、ドウ云フ譯アリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 先づ今日ノ状態ニ於キマシテハ、先ツ茲ニ認メテ居ル範囲デ適當デアラウト云フノデ、之ハ一昨日モ大臣カラ申上げマシタ通り、先づ此位デ宜シイト云フコトデ、確定ヨイタシクノデアリマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ鐵道敷設法ガ濟ミマシタナラバ、又一ツ御集リヲ願ヒマス休憩 午後三時一分休憩

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ只今カラ間會致シマス、第六條迄ノ質問ハモウ終リマシタコトト致シマシテ、第六條ヨリ十一條ニ至リマスル、擔保ノ供託、資金ノ運用ニ關スル條項ヲ議題ト致シマス

○岡田良平君 私ハ第九條ニ付テ御尋致シタイト思ヒマスダ、一寸質問ノ前ニ私ノ大體ノ所感ヲ述ベタイト思フノデアリマスガ、此信託業法ヲ定ムル必要ノアルコトハ、先刻小山君モ御述ベニナリマシタ通リニ、何トモ疑ヒノナイ所デ、是非會期切迫ノ場合デハアリマスルケレドモ、此法律ハ成立タセタイト云フノガ、我ニノ希望デアリマス、併シソレト同時ニ實際其業務ヲ執ル者ガ餘り困ラヌダケニシテヤラナケレバナラヌト思ヒマス、ソレデ全キヨ求メマスト、同時にニ此法律ノ中ニハ、私ハ他ニモ多少ハ修正ヲシタラ幾ラク良クナルダロウト思フ、點モアリマスケレドモ、併シ最早餘日モアリマセヌシ、僅カバカリノ改善ノ爲ニ不成立ニスルト云フヤウナコトハ、甚ダ不本意ノコトデアリマスカラ、私ハ法律ノ明文ニ付テハ、モウ多少ノ不完全ニ付テハ忍バケレバナラヌ、角ヲ矯メテ牛ヲ殺シテハナラヌト思ヒマス、併シ實行上、即チ命令ノ規定ニ依テ、餘リ當業者ノ困ラヌヤウニシタラ宜ト云フ餘地ノアル所ハ、サウシタガ宜カラウト思ヒマス、當業者ノ一番困ルコトハ、ソレカラ第九條ノ保證ノ制限ノコトデアリマス、ソレデ供託金ノコトハ別ト致シマシテ、九條ノ信託預金ノ利益ヲ信託會社ニ於テ保證スル、其限度ヲデスナ、之ヲ命令



〔「承知イタシマシタ」ト述フル者アリ〕  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハサウニ云フコトニ  
午後四時十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵兒玉秀雄君  
副委員長 菅原通敬君  
委員

岡田長松  
男爵横山

良平君  
篤棐君

隆俊君  
義朗君

圭三郎君  
邦憲君

健三君  
鐵吉君

重威君  
義文君

千吉郎君

男爵藤村  
加太

橋本倉知  
小山室田早川

良平君  
篤棐君

隆俊君  
義朗君

圭三郎君  
邦憲君

健三君  
鐵吉君

重威君  
義文君

千吉郎君

委員政府

司法省民事局長 池田寅二郎君  
司法省參事官 三宅正太郎君  
大藏省主稅局長 松本重威君  
大藏省銀行局長 黒田英雄君  
大藏書記官 保倉熊三郎君

大正十一年四月五日印刷

大正十一年四月六日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局